



校訓
敬愛
剛健
修学

令和4年度 福井市安居小学校スクールプラン

福井市教育振興基本計画

みんなが学び成長する
ふくい教育

学校教育目標 心豊かにたくましく生きる子供の育成

家庭・地域・教師の願い

- 気持ちのよいあいさつができる子
- 地域を愛し、貢献できる子
- 誠実で、思いやりのある子
- 何事にも一生懸命取り組む子

安居中学校区教育でめざす子供の姿
生き生きと学び続ける子供

「一人一人が輝き、共に育つ 魅力ある学校」

<めざす児童像>

- 敬愛 互いの「よさ」を認め、思いやりの心をもつ子
剛健 すすんで心身をきたえ、明るく希望に燃える子
修学 自ら学び考え、全力を尽くす子

<研究主題>

自ら考え、伝え合い、生き生きと学び続ける子の育成
～主体的・対話的な学びを支える指導の工夫～

児童の実態

- 明るく素直で人なつっこい。
- 仲が良く個性を認め合える。
- 自分で考えて行動したり、困難を克服したりしようとする意欲がやや低い。

<福井市学校教育目標>

郷土福井に誇りをもち、たくましく生きる子供の育成
<福井市学校教育方針> 学びをつなぐ・未来につなげる
～「つながる」を大切にしたい学校づくり～

重点目標

確かな学力

「わかる授業づくり」

- 共に学ぶ楽しさを実感できる授業づくり
- 基礎基本の確かな定着
- 読書活動の推進

つなぐ

豊かな心

「居場所づくり・絆づくり」

- 思いを認め合う温かな集団づくり
- 自己を高める活動の充実
- 夢や希望をもち、自立に向かうづくり

たくましい心と体

- 健康的な生活習慣の定着
- 危険回避能力の向上
- 体力、運動能力の向上

家庭・地域とともにある学校

- ふるさとへの誇りと愛着の醸成
- 家庭・地域との連携協力
- 関係学校・園や外部機関との交流・連携

今年度の具体的な取組

- 思いや考えを表現し、ともに学び合う対話的な授業を展開する。
- ICT 機器などのツールを活用し、子どもの「わかった」を引き出す授業展開を工夫する。
- 教科横断的な探究学習を推進する。
- 授業のUD化や家庭学習の習慣化により、基礎基本の定着を図る。
- 学校図書館利用を促進し、家庭も含めた読書の充実を図る。

- ・授業がわかる児童 90%
- ・授業に主体的に取り組んだ児童 80%

- ポジティブ教育・SGE を通して、対人スキル、社会性を育て、温かでない集団づくりを行う。
- 考え、議論する道徳授業や特別活動を中心に、自己肯定感や人権意識を高める。
- 自発的な挨拶や返事の指導に重点的に取り組む。
- 夢を育むキャリア教育を推進する。

- ・みんなで何かをするのが楽しい児童 90%
- ・気持ちのよい挨拶や返事ができた児童 90%

- 家庭と連携して、健康的な生活習慣への改善と定着を図る。
(健康教育の充実・スマートルールの定着)
- 自他の命、安全について考え実践する「生きる力」を育成する。
(安全教育・情報モラル教育)
- 自己目標を設定した体育の授業や体育的行事等を通して、体力、運動能力の向上を図る。

- ・健康的な生活習慣を意識した児童 85%
- ・体育の授業などでめあてを意識して取り組んだ児童 90%

- 地域の自然環境・物的・人的環境を生かした体験活動を取り入れ、地域に根ざした教育を推進する。
- 学校の教育活動の成果や子どもの姿を積極的に公開し、きめ細かに情報交換しながら家庭・地域と連携を図る。
(参観、学校だより、HP、教育相談・特別支援体制の充実)
- 園・中の交流や外部機関と積極的な連携により、学びを充実させる。

- ・自分の地域に愛着がある児童 90%
- ・学校は教育活動を適切に伝えていると答えた保護者 90%

業務改善に関する取組

働き方を工夫し、教職員が元気に子どもたちと向き合うための取組をすすめる。

- 会議、文書事務等の精選・削減により、教材研究、児童理解や授業準備等の時間を確保する。<時間をつくる>
- 創意を生かし自分から取り組むことをモットーとし、協働しながら仕事を楽しくむいていく教師をめざす。<人をつくる>
- ICT 活用や業務分担により、事務処理の効率化を図る。<環境をつくる>